

三つ子ちゃん大集合!

にぎやか!

カワイイ!

のびのび!



ベイタウンにかわいい三つ子ちゃんがいるのをご存じですか。それも3組も!いちばん年長は5歳になる乙黒恵美子さん(12番街)のところの菜恵ちゃん・菜美ちゃん・菜子ちゃん。来年は小学生になる超個性的な女の子たちです。

石居麻希さん(17番街)のところは1歳7カ月の希彩ちゃん・立宇(りゅう)くん・希理ちゃん。実家のお母さんの助けを借りて子育て奮闘中。矢口麻路さん(10番街)は、1歳2カ月の杏珠ちゃん・大成くん・由能(よしのり)くんを保育園に預けて先生の仕事に復帰した働くお母さんです。

1人の子どもを育てるのも大変なのに、それが3人ですから子育ても並大抵ではありません。2年間座ってご飯が食べられなかった、食事を作って食べさせて片づけてで1日が終わってしまう、仕事から帰ってお風呂に入れるのが大変でお父さんがやつれてしまった、家に閉じこもりきりで買い物にも行けない、ベランダで遊ばせていたらウルサイと苦情がきた…エトセトラ、エトセトラ、本当にお疲れさまです。

また、ちょっと先輩の乙黒さんの場合、常に母親を独占できない子どもたちのことを考えて「ひとりっ子の日」という、1人だけと向き合う日を作るなどの配慮もしているそうです。

いっぽう、お父さんの協力も不可欠なので夫婦の絆が強まり、さらに見ず知らずの人が声をかけて助けるといいうのも三つ子ちゃんファミリーならではの。今風の高校生がドアを開けてくれたり、管理人さんが車に乗せるのを手

伝ってくれたりというふうには、人の優しさを感じる人が多いといいます。

「以前住んでいたところでは興味本位に声をかけられて煩わしい面もあったのですが、ベイタウンでは適度な距離をおいて、困っていたら助けてくださるというのが嬉しいですね。段差もないからベビーカーも走らせやすいし…子どもを育てやすい街だと思います」

お母さんたちに「子どもたちの心配をせずにやってみよう」と質問してみました。

「現在は子どもたちも幼稚園に行っているのですが、昼間は塾の講師をしています。母でもない妻でもない自分の時間を大切にしたいと思っています」(乙黒さん)

「以前やっていたパンづくりやお菓子づくりといった趣味もやりたいことですが、社会との関わりを持てることをやってみようと考えています」(石居さん)

「職場に行けば仕事のことだけ、家庭では子どもと家事のことだけという生活ですから、1人だけの時間がほしいと思うこともあります」(矢口さん)

とはいうものの、皆さん「子どもたちがいなくなったら淋しくってられないかも～」だそうです。

★三つ子ちゃんは他の子どもより言葉が遅いそうです。なぜなら、子どもたちの間では言葉がなくても通じ合ってしまうため、言葉を使う必要がないからだそうです。結びつきの強さを感じますね。

この街ですくすく育つよう見守っていききたいものです。(佐藤)

第一回ベイトウンフォーラム

さる10月17日(日)、西の街のコミュニティールームにて「第一回ベイトウンフォーラム」が開催されました。

写真展は、なごやかに

当日は日曜日ということもあり、子どもを連れのお父さんお母さんがたも多数参加されました。今までに行なわれたベイトウンまつりやウィンターフェスティバルの写真の展示を「あっ、これ、○○ちゃんのお父さん。」「わー、つなひき、こんなに一所懸命ひっぱってるよ。」「うわー、この飾りきれいだね、クリスマスが楽しみだね。」と楽しく見ていただくことができました。また、最近ベイトウンに越してこられたお父さんが「この建物は、何番街だろう?」と聞くと、幼稚園くらいのお子さんが「ここは11番街。なんで、わかんないの?ぼく、全部わかるよ!」と、写真の解説を得意げにしていたのも、とても嬉しそうでした(子どもたちはきっと、街についてかなり物知りです)。

第一部ウィンターフェスティバル

第一部は、ベイトウン祭り実行委員長佐藤さんの説明。「最初のベイトウンまつりは、企業庁と一緒にこなったもので、商業的なにおいのするものだったので…住民の手で独自の"ふるさとまつり"のようなものができるか?ということ、自治会連合会特別委員会(イベント実行委員会)が組織され、98、99年と二年連続で住民主催でベイトウンまつりが行なわれました。これからは、まつりの目標は、みんなが楽しく元気に仲良くできるコミュニケーションの手段です。みなさんも何か企画などがあれば、まつりを「作る側」としてぜひ参加してください。但し、今年のウィンターフェスティバルについては、各家庭、各街区で飾りたいところは飾るでしょう、ということで、街の頭に"冠"をつけてするものではないということになりました。」と

の説明があり、NHK、フジテレビ、千葉テレビなどで放送されたベイトウンまつりやウィンターフェスティバルのビデオによって、これまでのまつりの雰囲気、新しく住人になられた方々にも味わっていただきました。

第二部ベイトウンニュースについて

続いて第二部は、ベイトウンニュース移動編集局 in 西の街です。まずはベイトウンニュースが、幕張ベイトウン連合会の機関誌的なもので、労力は編集局員のボランティア、発行費用はスポンサーからの広告収入で作っているという事と、毎月一回第一土曜日に、やはりボランティアの"ニュースサポーター"の皆さんと一緒に全戸配布していることを説明しました。それから編集局員の自己紹介後、質問や、意見を募りました。編集局側からの、「これからどんどん人口が増え、広告収入だけでは発行費用が不足することになるが、何かよい考えがないでしょうか?」という質問に対しては「有料配布にしたらどうか。」「紙の質がよいところや、カラー印刷であることがベイトウンらしくてとても良いが、費用不足ならば白黒もしかたないだろうか。」などの

意見が出されました。

また、内容についても「論説文が読みたい。」「いや、説教くさいのは好みではない。」「ページ数を増やして、もっとたくさん読みたい。」「これからどんな建物が出来るかなどの報道記事が読みたい。」など。それから、インターネットが盛んな今日、「ベイトウンネット (<http://www3.makuhari.or.jp/baytown>) との関係は?」などの質問もあり、「スピードの速いインターネットのよさと、印刷物として配布されるニュースのよさ、それぞれの特色をいかした活動をしていきたい。」との答えがあり、「これから人口が増えても、ベイトウンの全戸に配布していきたいので、お手伝いいただける方はぜひニュースサポーターとしてご協力ください。これは、来れなかったからと言って責められることはなく、来てもらったらとても感謝されるものですから、気軽に第一土曜日10:00から10番街集会所にお越しください。」という松村ニュース工場長の言葉で締めくくられました。第一回目で急なイベントであったにも関わらず、約40人の方々が参加され貴重なご意見をいただいたこと、誠にありがとうございました。

(浜田)



こむこむコーナー

連合会このひと月

■国際千葉駅伝について

11月23日に昨年とほぼ同内容で開催予定の説明(千葉県スポーツ振興財団)

■新しい番街への連合会の働きかけについて

連合会未加入番街への自治会立ち上げ支援を今年度の重点目標とする(田村会長)

■敬老会/防犯会

敬老会の常設委員会化に向け砂原副会長、ひまわり会、民生委員等で検討していく。防犯組織についても、検討したい

■エコパークを創る会

市民公園研究会を、実施内容が異なる観点から「菜の花クラブ」

と「エコパークを創る会」に分離独立させ特別委員会として設置した。

■掲示板について

街路樹・布団干し等景観問題について意見交換

■各委員会より報告

防災委員会：消防署との懇談会を実施、文化スポーツ委員会：トライアスロン大会の報告、菜の花クラブ：毎週土曜日の作業について支援要請

■ネズミ駆除について

小学校その他からネズミの駆除について要請を受けるが、連合会ではなく各番街独自の対応とする(連合会より千葉市の相談窓口を紹介)。

曇天の朝、午後からの雨を心配しながらの出発式でしたが、子供たちはそれぞれの目的地へ元気に出かけて行きました。

この日を迎えるまでには次のような準備がありました。

1. フレンドグループ毎に「行き先」を決める。

決める上での条件は次の4つです。異学年集団ででかける場合に当然配慮すべきこと（学年による興味・関心の違い・体力差等）が条件になっています。

- (1) 安全に活動できる場所であること。
- (2) 1年生から6年生まで、みんなが楽しめる場所であること。
- (3) 往復で（徒歩でも、交通機関を利用して）90分程度の場所であること。
- (4) 費用の総額が1,500円以内であること。

2. マンション毎のグループを、小グループに分ける。（縦割り名簿作り）

まずは、マンション毎の大グループを、5～6名の小グループに分けました。これはグループを小さくして機動性をもたせるとともに、できるだけ多くの子供にリーダーとしての必要な資質を体験を通して身に付けてほしいとするねがいに基づくものです。

3. 小グループ毎に「役割」「約束」「持ち物」を決める。

（あるグループの約束）

- はぐれない ○チェックポイントをかならず通る ○他人に迷惑をかけない ○お金は一定 ○低学年の面倒をみる

4. 活動場所およびタイムスケジュールを決める。

◎活動のねらいは？

先ほどのリーダー育成の他に、学年に応じた役割を意識しながら組織的な活動に慣れ、社会性を身に付けてほしいとのねがいがあります。まずは、同じマンション内でよい関係の友達を作ってほしい。将来にまでつづくような。

切符を個々に買わせた方がよいとする考えもありますが、人数の多い現状では、フレンド遠足での混雑による周囲への迷惑も考慮し、前もって職員の購入としました。

打瀬小から 教頭 林 廣明



幕張ベイタウンがグッドデザイン賞を受賞

ベイタウン中層街区のデザインとコンセプトがGマークで知られる「グッドデザイン賞」と特別賞の「アーバンデザイン賞」をダブル受賞しました。このうちグッドデザイン賞では商品部門など6部門の中の施設部門での受賞で、幕張ベイタウンのプ

ライベート空間とパブリック性を融合させた建築が評価され、またアーバンデザイン賞では、「計画デザイン会議」を設置して継続した都市デザインを追究している点が高い評価を受けたとのことです。

（松村）

千葉県企業庁長の受賞コメント

このたびの受賞は、企業庁が住宅事業者と進めてきた幕張ベイタウンの街作りが評価されたもので、大変うれしく思っています。

主催者側から発表された受賞理由を見ると、「住む」「働く」「遊ぶ」機能を有機的に連携した街作りとともに、魅力的な街のデザインを継続的に実現していこうとしている点が評価され、アーバンデザイン賞という特別な賞の受賞に結びついています。

その意味で、われわれ事業者に限らず、街作りにかかわった方々すべてに与えられた賞であり、とりわけベイタウンに住み、この街を育ててこられた住民の方々とともに、今回の受賞を喜びたいと思います。



受賞記念品の盾とトロフィー、左がグッドデザイン賞、右がアーバンデザイン賞

打瀬小学校、ついにソニー賞の最優秀賞を受賞

打瀬小学校が今回ソニー教育資金の最優秀賞を受賞しました。先生方、関係者のみなさん、本当にご苦労さまでした、そしてありがとうございました。これまで打瀬小は過去に3回、同賞の優良賞、優秀賞、努力賞を連続して受賞していましたが、最優秀賞は今回初めての受賞です。この賞は名前の示すとおり、ソニーが毎年、論文応募のあった小中学校から選ぶものですが、賞の評価は非常に高く、

この賞の最優秀賞の受賞校が日本一の学校とも言われるほどのものです。打瀬小学校はオープンスクール形式の校舎がよく評価されますが、ソニー賞は校舎というハード面が評価されるものではなく、教育活動といういわばソフト面を評価の対象としています。その意味では街に開かれた学校が今まで行ってきた教育活動、ウタスポやフレンド活動、うたせ学習、地域交流特別クラブなどのすべてが評価

されたもので、私達住民もこの賞の受賞に一役買っているとも言えます。

街作りがグッドデザイン賞を受け、学校がソニー賞を受け、ベイタウンは受賞つづきです。打瀬第二小学校も今回のパース図で見るとおり意欲的に学校づくりが進められています。街に開かれた新しい学校が賞を受けるのも時間の問題でしょう。

（松）

■投書より

ベランダの手すりの布団干しについて

マンションのベランダの手すりに布団干しを禁じている一番の理由は美観を損なうからです。景観は生活環境の中でもきわめて大切なものです。そして幕張ベイタウンはその景観を大切なテーマとして作られた街なのです。

それぞれの建物の大きさや高さを統一して調和をはかり、贅沢とも言えるほどの道幅を確保して、そこに美しく樹木を植えました。歩道だけでなく車道の一部まできれいなレンガブロックで舗装しました。極めつけは電信柱と電線を地下に埋めてしまったことです。またその後の清掃管理も非常に行き届いて、道にごみが落ちているのもほとんど見ません。これらはいずれも住宅地としてはほとんど他に例を見ないものです。美しい街を作るためにこれだけ大勢の人の工夫と努力と費用がつかぎ込まれているのです。

私たちはいわば「特別な街」に住むことができる幸運な人間です。ならば、その美しさと環境を維持するために、それなりの高い意識を持って生活すべきではないでしょうか。

布団は手すりに干さなくても工夫すれば十分な衛生管理はできます。現在ベイタウンの多くの部分ではこのマナーがおおむね守られているおかげで街が美しく保たれています。もしこれが多くの部屋のベランダの手すりに様々な色や大きさの布団やシーツがいっせいに干されるようになったら一体どんなながめになるか想像できますか？今だけ、ちょっとだけ、自分だけ、という意識がマンションをスラム化させるのです。

最後に我が家で手すりに布団を干さないのにはもう一つ理由があります。それは自分の布団をあけっぴろげに人目にさらすのが少々恥ずかしい気がするからです。皆さんはいかがですか？ 18番街 吉野 茂

公園の使い方はどうするのですか？

今夏、打瀬第二公園がOPENしました。芝生が植えられた緑豊かな公園です。ここで、どんな時間を過ごすかは各自の好みです。

しかし、野球、サッカーをゲーム形式で行なうのは反対です。学校があり、その校庭で行なうべきです。

多くの公園では、球技禁止などの措置をとっています。が、そのままでは、小さな子供たちの球遊びまで気にしなくてはならなくなってしまいます。できるだけ禁止事項などはつくりたくありません。

この公園をどう使うのがいいですか。親子、仲間で考えてほしいものです。 公園西の街 浜野

今回の投書は打瀬第二公園の芝生広場部分でのサッカークラブの利用についてのご意見かと思えます。特定のクラブや組織が公園をその目的のために恒常的に使うことには、現在の管理者である企業庁も、将来の管理者である千葉市も反対しており、このクラブの使用についても許可がなかったようです。余り周囲への影響にばかり気がつかって何もできない公園にはしたくないですね。(松)

ベイネット主催の親睦パーティー開催

去る10月11日、新しい街区であるグランパティオスのキッチンハウス(集会場)において、ベイタウンのホームページを作成・管理しているベイネットの方々の呼びかけによるパーティーが開かれました。

新しい街区にはこのホームページでベイタウンの諸々の情報を見て入居を決めた方達が大勢いらっしゃいます。そんなこともあって当日の参加者名簿には新しい街区の名前がずらり…、パティオス〇〇番街はすっかり少数者になっていました。

この集まりは今までネット上でしか会話をしていない人々の親睦会という意味合いもあって、大人約40名、子供20名ぐらいが集まって持ち寄った料理とおいしいワインを楽しみながら初めての顔合わせとは思えない盛りあがりを見せていました。

こんな小さな集まりもこの街で暮らす楽しい調味料になっています。

(金)

■編集後記

◆街のイベントが増えてきました。これからクリスマスにむけて各街区でどんなディスプレイが見られるのか今から楽しみです。特に新しい街区は巨大な展示スペース(壁面のこと)を有しているだけにかえて悩むかも知れません。仕事の関係でいろいろな業種の方達と会いますが不景気な話題が多い中、ベイタウン名物の冬のディスプレイぐらいは派手にやりたいものです。ベイタウンのディスプレイは結構有名で驚いてしまいます。

企画：#3-220 金一剛 (T211-0388/ikkim@xa2.so-net.ne.jp)

◆先日、5番街のヤンマーで買い物をしていたところ、宅急便を頼みに来たかたがいらっしゃり、そのかたとお店のかたの会話から、偶々そのかたが私と同じ町内(神戸市の)に住んでいたことを知り、懐かしい風景が目の前に浮かぶほど話が弾みました。その帰り道ふと思ったのですが、「県人会」とまではいかなくても「同住会(同じ場所に住んだことのある人の会=造語です)」「同郷会」のようなものがあると、時々ノスタルジアにひたれて楽しいのではないのでしょうか？それとも、私が知らないだけで、そういう会はあるのでしょうか。

記者：公園東の街 浜田貴代子 (atmark@pop01.odn.ne.jp)

◆ベイタウンにも「2000年問題」はあるのでしょうか。2~3日分は電気やガスがとまっても暮らせるよう準備しておくことのこと、非常持ち出し品をチェックするいいチャンスかもしれません。でも、寒さはどうすればいいの？

タウンスケッチ記者：#3-310 佐藤則子 (T&F211-0090)

◆打瀬第二小学校(あくまで仮称)も、打瀬小学校と同じ「オープンスクール」。新設校ではいまや当たり前とはいえ、昭和30年代生まれとしては、「新しい」「おれもこんな学校に通ってみたかった」と思わせるものがあります。でも、なんだったって、校庭はあんなにも普通なんでしょう。第二小学校もしかり。校庭だって教育の場と考えれば、もうちょっと工夫のしようがあるのに。

記者：#7-301 茂木俊輔 (T&F211-1066/m38032@pp.ij4u.or.jp)

◆今回の「きょういくベイタウン(別紙)」は注目物です。もちろん、6年生たちの卒業研究の手助けとなるのが第一義ですが、このような「街の人材募集」は、実は私たちベイタウンニュース編集局の中でも度々特集記事の候補として上がり、いつかは実現させたいと思っていた内容だからです。これなら私も助けになれる、待ってました！と言う人も多いことでしょう。さて、ベイタウンにはどんな人材が眠っているのやら。

編集：#1-210 板東司 (T&F211-0289/tbando@dp.u-netsurf.ne.jp)

◆第一回ベイタウンフォーラムはいかがでしたか。「ベイタウンフォーラム」という名称は本来この街の都市計画の是非や、ベイタウンの文化などについて議論する場につけるのがふさわしい名前、今回のイベントには重すぎるのではないかという意見が主催者の中にもありました。今回のフォーラムが、そんな大きな流れにつながるのか、或いは別にそんなフォーラムを企画するか。どちらにしても、いつかやってみたい企画です。ベイタウンにパワーのある間に。

技術：#10-612 松村守康 (T&F211-6853/m-matz@mxq.mesh.ne.jp)



打瀬第二小学校（仮称）の完成予想図を初公開

千葉市はこのほど、打瀬第二小学校（仮称）の完成予想図を明らかにしました。真ん中に見える楕円形は中庭部分で、これを中心に低学年用の教室を設ける計画です。街路沿いには、左手に高学年用の教室を、右手のメッセ大通り側にアリーナを、手前に特別教室を配置します。建物を街路に沿って配置して中庭を設ける考え方は打瀬小学校と同じです。延べ床面積は約8990㎡。打瀬小学校（延べ床面積約7580㎡）を上回る規模です。ご存知のように、すでに建設工事に入っていて、市では2001年4月1日開校を目指しています。

打瀬第二小学校（仮称）のうたい文句は「エコス

クール」。市では環境に配慮した学校づくりを特色に掲げています。具体例としてあげているのは、トイレ洗浄水に雨水を利用できるようにすること、環境教育の教材として太陽光・風力発電装置を設けることです。いまでは当たり前とも言えますが、段差部分ができる限りスロープにしたり身障者用トイレを設けたりするなど「バリアフリー」にも留意しているようです。

さて、どんな学校ができあがるのか。完成が待ち遠しいものです。

（茂木）



ハロウィーン仮装行列



打瀬小学校 卒業研究 学習ボランティア募集

“きりりかがやく子の育成”を教育目標に掲げる本校を卒業していく子供達が、未来に向けても“きりりかがやく人”であり続けるために踏み出す第一歩が「卒業研究」です。この取り組みは平成9年度より本校の教育活動として位置付けられており、今年度も97名の児童がそれぞれのテーマを設定して課題追究に取り組んでいます。

一次研究活動を終え、二次研究活動に取り組み始めた子供たちは、研究内容が焦点化され益々の追究の意欲を示している現在ですが、文献資料等での調査活動には研究の深まりにも限界があります。そこで、今回の「きょういくペイタウン」の紙面をお借りして、卒業研究を支援して下さる学習ボランティアの方を募集させていただくことにしました。

別表に子供たちが求めている分野を示しましたので、専門的な立場より子供たちの研究を支援して下さる方、または学習ボランティアを紹介して下さる方がいらっしゃいましたら、下記の担当者までご連絡をお願いいたします。

- ＜これまでの支援の例＞
- ・面接による助言
 - ・手紙、電話、FAX等による助言
 - ・実技指導
 - ・職場訪問 等

担当 千葉市立打瀬小学校 6学年担任 平野 一彦

(連絡先) 千葉市美浜区打瀬 1-3-1 TEL:043(211)0321

No	研究テーマ	これまでの主な調査項目	これからの重点	会ってお話しを聞きたい人
1	花見川の魚について	ブラックバスの特性 花見川の水深 ブラックバスの隠れ家	水深	花見川の水質に詳しい人
2	戦国～安土桃山時代	主な戦国大名 城 戦法	模型づくり 戦国時代の文化	戦国時代に詳しい人
3	バスケットが強くなるには	歴史 テクニック 道具 競技場 シュート成功率	審判のゼスチャー テクニック	バスケットボール審判員
4	ミニバスケット	シュートの種類 歴史 ルール	審判法 テクニック	ミニバスケットボールに詳しい人
5	虫はっけん大凶鑑	からだのつくり 変態 交尾 分類 大きさ	アリの生態 巣の構造	昆虫の専門家
6	手旗信号について	手旗を使う時 手旗の使い方	手旗の歴史	海洋団関係者
7	たべものこと	野菜の種類	調理実習	栄養士 調理師
8	戦国安土桃山時代	武将 城の仕組み	鎧の製作	戦国時代に詳しい人
9	サッカーの歴史	競技発生のいきさつ	審判法	サッカー審判員
10	送球について	ボールの握り方 投球動作	様々な投球法の体験	野球の専門家
11	宇宙誕生	地球誕生	ISS製作 科学技術の見学	宇宙飛行士 宇宙関係の仕事
12	バッティング	構え方 重心移動 スイング	飛距離を伸ばす	大学野球経験者
13	キャンパ料理	調理実習	調理実習 オリジナル料理	アウトドアクッキングが得意な人
14	マリーンズの研究	千葉マリーンズの特徴	ロッテ球団の歴史 投球法	ロッテ球団に詳しい人
15	未来の電車	リニアモーターカーの動く仕組み 最近のディーゼル機関車 安全性	リニアの実験 安全性	リニアモーターカー関係者
16	土と粘土	砂や粘土の特徴 砂の観察	粘土 砂での植物の生育	土砂の性質に詳しい人
17	天体について	星座 星の動き 二十八宿	街から見える星の観察	天文台に勤めている人
18	犬について	小型犬と大型犬 キャットフードとドッグフードの成分比較	犬に関する法律 訓練	犬の訓練士 獣医
19	ハムスターの研究	雌雄の区別 活動時間 飼育法	餌 行動	ペットショップ関係者
20	デザイナーになるために	デザイン画 服の作り方	洋服づくり	デザイナー
21	ジャガイモについて	歴史 種類 料理 発芽	秋蒔き 調理	ジャガイモの研究者
22	ガーレスカウト	歴史 ロープの結び方 ユニセフ	ヒースバック 道しるべ	ガーレスカウト関係の人
23	動物の上手な描き方	表情 大きさ 尾 影 姿勢 描画線の効果	陰影 表情	画家
24	テニスの研究	歴史 (競技法・試合・ボール・ラケット)	フォーム	テニスの専門家
25	マンガについて	道具	マンガ家の仕事	漫画家関係の人
26	ハムスター	生態		動物関係の研究者
27	マンガの描き方を知ろう	マンガとは何か 道具	人の描き方 トーンの効果	漫画家関係の人
28	セキセイインコの習性	成鳥と幼鳥の比較	インコのくちばし	ペットショップ関係の人
29	人体(体内)	心臓 骨 血液 肝臓 内臓	大腸 小腸	生物学者
30	英語の通訳の仕事	プロの通訳とボランティアの通訳 プロの通訳の試験	プロの通訳	英語の通訳をしている人
31	シーソーについて	ドッグフード 行動	犬の種類 生態	獣医 ペット食品関係者
32	ガラスについて	歴史 原料 色付けの技術 種類	ガラスの作り方	ガラス製造関係者
33	ねこについて	体のしくみ 種類 生活	飼料 種類	キャットフード関係者
34	馬について	馬の走る速さのみつ 馬の種類 人間と馬のほねの対照	騎手にインタビューをする	馬に詳しい人 ジョッキー
35	船の科学	船の発祥 地中海での発達 三つの文化 混合と転換の時代	船のつくり 船づくり	ヨットを操縦できる人
36	将棋の攻守とコマの種類	コマの素材	オリジナルコマづくり	将棋が得意な人
37	野球	野球の基本 野球の道具 各打順の役目 各ポジションの特徴 他	オリジナルスコアブックづくり	野球経験者
38	水泳	バタフライの泳ぎ方 背泳ぎの泳ぎ方 平泳ぎの泳ぎ方 クロールの泳ぎ方	四つの泳法 速く泳ぐ方法	水泳の得意な人
39	化石	化石の発掘調査に行った	化石の秘密	化石・考古学の専門家
40	将棋について	将棋の歴史 コマの原材 将棋の戦略 将棋の種類	戦略を生み出す コマづくり	将棋が得意な人
41	電気について	簡単な電気の作り方 果物発電機 みじかな電気製品グラフ 他	電気工作の設計と製作	発電所で働いている人
42	料理の研究	日本人の好きな料理 どんな材料があるか	材料調べ オリジナル料理作り	コックさん 料理人
43	パソコン・ゲーム機	ICについて	ICを使った工作 実験	コンピュータの内部に詳しい人
44	鉛筆の働き	作り方 材料 歴史 種類 H・B・Fの意味 消しゴムとの関係	鉛筆を作る 鉛筆の材料	鉛筆の製造関係者
45	コンピュータについて	コンピュータ内部について コンピュータの敵について	テレビ画面の作成	コンピュータプログラマー
46	野球	変化球の種類 投げ方(フォーム) バントのやり方	練習方法 友達との記録をとる	野球指導者
47	野球	ボールを遠くに飛ばすコツ 野球の歴史 バッティングのコツ	サイン ベースの回り方	プロ野球の選手
48	目医者さんになるために	目のまわりの働き 検査道具 障害者の気持ち 施設・まわりの工夫 他	障害者 目医者さんに質問	障害者介護の経験者
49	中国の漢字	漢字の種類 漢字の由来方	オリジナルの漢字づくり	中国滞在経験者
50	オリンピックの歴史	陸上競技について 聖火について	オリンピックに出た人物	オリンピック関係者
51	種のことについて	種の運ばれ方 植物の種類	種の運ばれ方	植物に詳しい人
52	犬について	仕事をする犬 犬の病気	仕事をする犬 犬の体	犬を飼っている人
53	ハムスターの生活	食事の時間 起きる・寝る時間 散歩のしかた 夏の1日の生活のしかた	秋・冬の過ごし方	獣医
54	世界の音楽家を調べる	ベートーベンの人生 モーツァルトの人生 二人の関わり方	バッハの人生 作曲をする	音楽学校に通った人
55	まともを読みやすくする	歴史新聞の作り方 学級新聞の作り方 学校新聞の作り方 新聞の見本	板書方法を先生に質問する	新聞記者
56	漫画家になるための工夫	道具の使い方 キャラクターの描き方 背景の描き方 他	オリジナルマンガを描く	漫画家 漫画に詳しい人
57	漫画家に必要なこと	道具の使い方 体の描き方 道具の種類 ストーリーを考える 顔の描き方	自分のオリジナルマンガづくり	漫画家 漫画に詳しい人
58	子どもの絵本の作り方	ストーリーについて キャラクターについて 子どもの好きな絵本 他	オリジナル絵本づくり	絵本の好きな保育園の先生
59	犬について	犬の食べ物 犬の年齢 犬の病気になる前の状態 犬のためにできること	獣医さんにインタビュー	獣医
60	粘土の研究	粘土の種類 粘土の作り方 粘土の制作	作品の制作	粘土に詳しい人
61	いろいろな絵本の作家	絵本の特徴 絵本の描き方 絵本作りに大切なこと 絵本作りの計画	絵本の制作	絵本に詳しい人 (裏面ににつづく)

No	研究テーマ	これまでの主な調査項目	これからの重点	会ってお話しを聞きたい人
62	犬のこと	体のつくりと特徴 病気 種類とグループ 祖先	祖先	獣医
63	ペットの飼われ方	体の特徴 寿命	ペットのえさづくり	ハムスターを飼っている人
64	速く泳ぐコツ	クロールについて バタフライについて	平泳ぎ・背泳ぎについて	水泳の得意な人
65	宇宙飛行士の秘密	歴史 なるための条件 宇宙飛行士の人気 宇宙食 他	宇宙食について	宇宙食に詳しい人
66	サッカーのフォーメーション	Jリーグのシステム システムのしくみ	オリジナルのシステムづくり	サッカーの専門家
67	野球	打撃の基本 守備の基本 プロと僕らの差 足の位置 球種	打球の飛距離	野球の専門家
68	スポーツに適した食事	走るフォーム 呼吸法 練習法 シューズの条件 足首の操作	食事 選手にアンケート	スポーツ栄養学に詳しい人
69	幕張の浜の生物調査	生物が砂にもくもる訳 鳥の変化	冬の鳥	野鳥の生態に詳しい人
70	中国の話	中国の人物 始皇帝の政治	中国の政治・昔の人の暮らし	博物館関係者
71	サッカーの得点へのつながり	バスの種類 バスの重要性	バス プロの試合	高校サッカー指導者
72	獣医について	犬の種類 アンケート 見学 犬の性質	獣医の仕事のまとめ	犬のブリーダー
73	短距離走			短距離走の専門家
74	振り子車両の特質	381系の車両 振り子の種類 SLについて 383系の車両の特質 他	その他の振り子車両	列車の車両開発をしている人
75	サッカーのテクニック	スルーパス 練習 1対1 2対1 フェイントの種類	オリジナルフェイント	サッカーの専門家
76	野球の歴史	オールスターゲーム 名選手	大リーグの歴史	高校野球指導者
77	ゴールキーパーのプレー	セービングの角度 攻めの役割 ゴールキック 守りの役割	フェイスティング 有名選手	サッカー選手(キーパー)
78	サッカーテクニック	フェイント シュート	有名選手(日本および外国)	サッカー選手
79	動物	食べ物 種類 細かいデータ 体重や体長 種類の特徴	細かいデータ	飼育員
80	星の研究	星の誕生 星座の始まり 現在の星座 季節の星座	星の一生 パンフレットづくり	天体に詳しい人
81	バリエット2回転を目指して	基本の大切さ 1回転のポイント 1回転の成功 先生の注意の大切さ	2回転のポイント	バレーの専門家
82	動物の病気について	動物の種類・特徴・病気 動物を飼って	病気についてインタビューする	獣医
83	色の持つ魅力	色の三属性 対比 配色 明度 彩度 色相	色の三属性	カラーコーディネーター
84	動物をうまく描くには	イラストの色々 表情の変化 動物の種類 生息場所	表情について	イラストレーター
85	犬について	犬の種類 骨 犬の祖先	犬の骨	犬の調教師
86	星	星のたまご 年若い星 星の温度(色) 星の距離	星の一生	天体の専門家
87	外国と日本の習慣と言葉	3つのあいさつ アメリカの習慣 イスラム教	その他のあいさつ・宗教	現・元スチュワーデス
88	楽器の音・性質について	鍵盤楽器のしくみ 鍵盤楽器の歴史 鍵盤楽器の音の出し方	楽器の製作	楽器製造関係者
89	植物のふしぎ	サボテンの成長点 サボテンの種類 サボテンと水	サボテンの体	サボテンに詳しい人
90	目について	目の構造 目の病気 網膜のしくみ 視野の広さ	錯覚について	眼科医
91	世界の美女の条件	世界の三大美女について 人の顔について	アンケートをとる	外国人
92	楽器の研究	音楽のアンケート 音楽室の楽器	楽器をつくる	楽器の指導者
93	人間の寿命	時代別の寿命 栄養について 人間に必要なもの	バランスの良い食事は	人体に詳しい人
94	セキセイインコについて	羽の色の種類 体について	生活について	小鳥の専門家
95	絵の研究	絵画の歴史	画家の一生 絵の描き方	
96	星の形や色	光の強さ 大きさ 種類 不思議な色や形	星の歴史 光の強さ	プラネタリウム関係者
97	長距離走			トライアスロンの選手

打瀬中学校 2年生が3泊4日の自然教室

この春、1年生は鎌倉で、3年生は京都を中心に校外学習を実施しました。そして、待ちに待った2年生74名は9月27日から3泊4日の日程で、群馬県の新治村にある「高原千葉村」で自然教室を行ってきました。この施設は千葉市が管理し、バンガローや自然の家、市民ロジなどの学習・宿泊施設が充実しており、自然たっぷりの季節の香りが満喫できるところです。生徒は、到着したその日に夕食から作らなければなりません。学年主任の伊藤先生と実行委員長の山畑俊輔君に感想を伺いました。

実行委員長 山畑俊輔

僕達2年生は、5月から実行委員会を結成しました。そして、ハイキングやたくみの里の行動計画を立てるなど準備を進めてきました。

9月27日から9月31日までの3泊4日、群馬県高原千葉村での自然教室に参加しました。千葉村のログハウスはテレビもなければ電話もなく、また、寝る時は手布だけで、とても驚きました。しかも朝食、夕食は自分たちでつくるのです。慣れていない食事作り。ごはんが食べられない程固くなったり、フライパンでちょっと火傷をしてしまった仲間もいました。

千葉村の自然の中で僕達は「友達」や「協力すること」の大切さなどを学んできました。

自然教室は料理や後片付けなど苦しいこともあったけど、とても勉強になりました。それもまた良い思い出になると思います。

学年主任 伊藤 実

今回の自然教室での一番大きな収穫は、ハイキングやたくみの里での体験学習ももちろんですが、四日間、炊飯を行ったことではなかったでしょうか。献立を決める段階から、食材やおやつ注文など、特に食事係は大変

でした。飯ごうで満足にご飯が炊けなかった班、おかず作り(野菜炒め)に失敗して、ほとんど生のキャベツをかじっていた班など、それぞれでしたが、それもまたよい思い出になったことと思います。きっと、こんな経験は二度とできないでしょう。普段の生活では味わえないいろいろな”活動”を覚え、生徒達はひとまわり大きくなって帰ってきたように思います。体育祭、中間テスト、そして文化祭と行事が続く忙しい季節。この自然教室に向けて1学期から着々と準備を進めてきた頼もしい生徒達に拍手を送ります。



訂正とお詫び

前号の体育祭実行委員長の体育祭実行委員長、郡司毅君の名前が誤って、郡司毅君となっていました。正しくは郡司毅君です。訂正してお詫びします。